応募事業団体名（　　〇〇農園　　）

申請書類チェックシート

申請者チェック欄			提出部数	事務局チェック欄（※
☑	応募申請書	（様式１）	１部	□
☑	女性の就農環境改善計画（令和５年度女性の労働環境整備・活躍強化事業（女性が働きやすい環境の整備支援）	（様式２）	いずれか１部	□
☑	令和５年度女性の労働環境整備・活躍強化事業（女性農業者グループの活動支援）計画書	（様式３）		
☑	応募団体の概要に関する資料（定款、パンフレット、規約）、財務諸表等団体の運営についてわかる資料、経費積算が確認できる資料等		１部	□
☑	（該当があれば） 就業規則等の働きやすい環境の整備状況がわかる資料		１部	□

本excel様式１～９までの該当する全てのシートに記入してください

本記入例は、申請書作成にあたって、記入箇所を赤字で記載しています
緑色吹き出し：全メニュー共通
青色吹き出し：第４の（１）（女性が働きやすい環境の整備）応募者のみ
黄色吹き出し：第４の（２）（女性農業者グループの活動支援）応募者のみ

（様式１）

2024年　3　月　27　日　作成

提出日を記入してください

応　募　申　請　書

事　業　実　施　概　要

受付番号

応募事業名	令和５年度女性の労働環境整備・活躍強化事業		
応募団体名	○○農園	補助金申請金額	3,123,600　円

「事業実施経費」シートから自動転記されます

１．取組（メニュー）の別

実施するメニュー（該当に○）	第４の（１）（女性が働きやすい環境の整備）		○
	第４の（２）（女性農業者グループの活動支援）	都道府県を超えて連携・活動する場合	
		地域内で活動する場合	○

【１．取組（メニュー）の別】
希望するメニュー全てに●を選択してください（第４の（２）は、どちらか一方のみ選択可能）

２．事業実施の必要性

（１）施設等の整備状況（「女性が働きやすい環境の整備」の応募団体のみ）

「本事業において確保しようとする施設等」の欄については、①～⑥のうち該当するものに○を付けてください。「現在の整備状況」の欄については、「本事業において確保しようとする施設等」の欄で○をつけた施設等に対応する箇所においてのみ○をしてください。

第４の（１）（女性が働きやすい環境の整備）を選択した場合のみ回答してください

本事業において確保しようとする施設等 **※⑤及び⑥は、名称を記入ください。**		**整備状況**	
①託児スペース	○	託児スペースを整備していない	○
		託児スペースを整備している	○
②男女別トイレ	○	男女別トイレを整備していない ①確保予定場所及び周辺にトイレがない	○
		②確保予定場所及び周辺に男女兼用トイレがあるが、男女別ではない。	○
		③確保予定場所及び周辺に男女別トイレ・女性専用トイレを整備しているが、アクセスに時間を要する。	○ アクセスに要する時間（徒歩　20　分）
		男女別トイレを整備している	○
③更衣室	○	整備していない	○
		男女兼用の更衣室を整備している	○
		女性専用の更衣室を整備している	○
④休憩スペース	○	休憩スペースを整備していない	○
		休憩スペースを整備している	○
⑤アシストスーツ、高さが調整できる作業台等の備品確保 （名称：　作業台　）	○	ない	○
		ある	○
⑥その他 （名称：　　）	○	ない	○
		ある	○

（２）女性グループの課題と本事業における対応方針（「女性農業者グループの活動支援」の応募団体のみ）

【２．事業実施の必要性】第４の（２）（女性農業者グループの活動支援）を選択した場合のみ記入してください。

課題：
地域での女性農業者の社会的認知度の低さ
商品開発やマーケティングにおけるスキルの不足
会員の継続参加率の向上が課題

対応方針：
地域コミュニティとの連携強化を通じて、女性農業者の存在を広くアピールする。
専門家のサポートを受けながら、商品開発やマーケティングのスキル向上を図る。
会員に対する定期的なワークショップや交流イベントの開催により、参加意欲を高める取り組みを行う。
マルシェやイベントを積極的に開催し、地域との交流を深めることで、活動の可視化を図る。
先進地の視察を通じて、成功事例やノウハウを学び、活動の質の向上に努める。
グループのホームページを開設し、マルシェ参加や講習会等をきっかけの周知活動を実施する。

３．支援対象者

（１）「女性が働きやすい環境の整備」への応募団体は、確保する施設等を利用する応募団体に属する女性農業者の氏名および所属（例：大豆生産部門）を記載してください（５名以上）。

「グループの新たな取組」への応募団体は、応募団体に属する構成員について５名以上の農業者（女性３名以上を含む）の氏名、性別及び所属を記載してください。

・〇〇〇〇　女性（トマト農園・〇〇市）
・〇〇〇〇　女性（〇〇ファーム・〇〇市）
・〇〇〇〇　女性（〇〇ファーム・〇〇市）
・〇〇〇〇　男性（〇〇ファーム・〇〇市）
・〇〇〇〇　女性（〇〇ファーム・〇〇市）

（２）「女性農業者グループ活動支援」への応募団体で、都道府県を越えて他のグループと連携する取組を実施する場合に記載してください。

・連携先の女性農業者グループ名（所在する都道府県名も併せて記載）

・●●グループ（〇〇県）
（メンバー）
・〇〇〇〇、〇〇〇〇、〇〇〇〇、…

【２．事業実施の必要性】第４の（２）のうち、**「都道府県を超えて連携・活動する場合」**を選択した場合のみ記入してください。

・連携する取組内容

商品開発ワークショップ及びマーケティングセミナーをそれぞれの地域にて交互に開催し、メンバー同士のスキルや知識を共有する。
それぞれの地域イベントに参加し、各地において周知活動及びノウハウを共有する。
〇〇県において積極的に活動をしている〇〇グループを共に視察・意見交換を企画し、合同で参加する地域イベントへ活かす。

４．事業実施体制

必ず全項目記入してください

都道府県 市町村	○○県 ○○市	
代表者 ※協議会の場合	フリガナ 氏名 所属部署 職名 所属先住所等 〒・住所 TEL FAX メールアドレス	〒
事務局 連絡先	フリガナ 氏名 所属部署 職名 所属先住所等 〒・住所 TEL FAX メールアドレス	〒
会計担当者	フリガナ 氏名 所属部署 職名 所属先住所等 〒・住所 TEL FAX メールアドレス	〒

追記事項がある場合に記入してください。
女性の就農環境改善計画書の２との整合を図って記載してください。
文字が見切れる場合は、セル幅を広げてください。

専門的な知見の有無や地域との関係性、関係機関との連携状況等、追記事項

【専門的な知見の有無】

・会計担当の○○は○○の資格を有し、○○の業務経験がある。
・令和○年度○○事業を実施

【地域との関係性、関係機関との連携状況】

・市町村と連携し地域の農家との就農環境に関する情報交換会を定期的に開催
・専門家（社労士）へ定着に向けた社内支援を相談

※女性の就農環境改善計画書の２との整合を図って記載

5．確保する施設等の管理方針（第４の（１）「女性が働きやすい環境の整備」のみ）

・部門長である〇〇が施設等の利用状況等を確認し、毎日の清掃及び点検等にあたる。

第４の（１）（女性が働きやすい環境の整備）
を選択した場合のみ回答してください

※誰がどのように施設等を管理するのか記載

6．本事業を活用することにより期待される効果

全メニュー共通事項です

本事業を実施し、男女別トイレを確保することにより、以下の効果が期待される。
・求人広告及び就農相談会への出展において男女別トイレを含めた働きやすい環境をアピールし、女性の人材を新たに確保する。
・現在のフレックスタイム制等の制度に加えて、〇〇〇の取組を導入することにより、現在働いている女性従業員がさらに働きやすい環境を整備する予定であり、これにより、毎年〇〇が理由で離職していた女性が少なくなる。

7．働きやすい環境の整備状況

項目		該当の場合 具体的内容を記入	添付 資料名
労働基準法において農業が適応除外となっている項目への対応	年間総労働時間（所定労働時間及び残業時間の合計）を2,445時間以内としている。	就業規則において「●●●」を規定している。	㈱〇〇〇就業規則
	労働時間が６時間を超える場合には45分以上、８時間を超える場合には１時間以上の休憩を労働時間の途中に確保する。		
	毎週１日以上又は４週間を通じて４日以上の休日を確保する。		
	割増賃金として、時間外労働において125％以上、休日労働において135％以上と設定している。		
ワーク・ライフ・バランス両立支援・働き方改革の推進	女性の職業生活における活躍の推進に関する法律（女性活躍推進法）に基づく認定（えるぼし１段階目～３段階目又はプラチナえるぼしのいずれかの認定）を受けている又は従業員数 100 人以下であって、「女性の活躍推進データベース」に女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画を公表している。	・一般事業主行動計画を令和〇年〇月に策定し、「女性の活躍推進データベース」に公表している。	https://positive-ryouritsu.mhlw.go.jp/positivedb/search_int
	次世代育成支援対策推進法（次世代法）に基づく認定（くるみん、トライくるみん又はプラチナくるみんのいずれかの認定）を受けている又は従業員数 100 人以下であって、「一般事業主行動計画公表サイト（両立支援のひろば）」に次世代法に基づく一般事業主行動計画を公表している。		

第４の（１）（女性が働きやすい環境の整備）
について記入してください

事　業　実　施　経　費

（単位：円）

費目/項目 ①	経費の必要性と当該事業との関連性 女性の就農環境改善計画書３（２）の「区分番号」を選択 ※複数に該当する場合は、手入力してください ②	単価（税込み） ③	数量 ④	消費税率	事業費（税込み） 【選択してください】課税事業者、免税事業者の区別 課税事業者 ⑤	うち消費税額	【課税事業者のみ確認】非適格請求書の場合、種別を選択 ⑥	消費税額のうち仕入控除を受けられない消費税額（消費税額の20%）	基準額（事業費から仕入控除額を除いた金額）	上限額	国庫補助金額 ⑦
備品費（内訳）					3,300,000	330,000		66,000			
男女別トイレ工事	②男女別トイレ	3,300,000	1	10	3,300,000	330,000	非適格請求書(80%控除対象)	66,000			
								0			
								0			
								0			
								0			
								0			
								0			
								0			
								0			
								0			
								0			
								0			
								0			
								0			
								0			
合計					3,300,000	330,000		66,000	3,036,000	3,000,000	3,000,000

※行を追加する場合は、行をコピーした後、「コピーしたセルを挿入」してください

① 具体的な経費の内容を記入してください

②**（図参照）**事業計画３（２）の「区分番号」を選択してください

③ 税込み単価を記入してください

④ 単位を一式でまとめる場合は、「１」としてください

⑤ 課税事業者、免税事業者の区別を選択してください
課税事業者を選択した場合、仕入控除税額を減額した額が応募申請額となります。

課税事業者だが、応募申請時点で消費税額が確定していない場合は、交付決定時に仕入控除税額を減額して申請いただきます。可能な限り、応募時にお見積り書等を取得し、仕入控除税額を減額した形で応募いただくようお願いいたします。

⑥ 【課税事業者の場合のみ】取引先が非適格請求書の場合、消費税額の20%が補助対象となります。
見積書を取得される際に確認いただき、該当する場合は選択してください（１万円未満の取引の場合は「少額特例」となります）

⑦ 事業費から仕入れ控除税額及び上限額をもとに算出された額が応募申請額となります

②参考図

（２）女性の働きやすい環境を整備するた
に係る計画（注1）

確保する施設等の区分	①託児スペース　②男女 ⑤アシストスーツ、高さ	
区分番号（注2）	時期	確保場所
②男女別トイレ	R6.7	トマト用園芸ハウス（300㎡）横
⑤アシストスーツ	R8.9	

【２．事業実施の必要性】第４の（２）（女性農業者グループの活動支援）について記入してください

事　業　実　施　経　費

（単位：円）

費目/項目 ①	経費の必要性と当該事業との関連性 女性の就農環境改善計画書３（１）又は（２）で、該当する内容のカタカナを選択 ※複数に該当する場合は、手入力してください ②	単価（税込み） ③	数量 ④	消費税率 ⑤	事業費（税込み） 【選択してください】課税事業者、免税事業者の区別 課税事業者 ⑥	うち消費税額	【課税事業者のみ確認】非適格請求書の場合、種別を選択 ⑦	消費税額のうち仕入控除を受けられない消費税額（消費税額の20%）	基準額（事業費から仕入控除額を除いた金額）	上限額 ⑧	国庫補助金額 ⑨
消耗品費（内訳）					5,000	400		0			
試作品材料（ジャム）	エ	5,000	1	8	5,000	400		0			
旅費（内訳）					30,000	3,000		0			
女性農業者グループ視察（長野・５名）	イ	6,000	5	10	30,000	3,000		0			
役務費（内訳）					100,000	10,000		2,000			
HP制作費	ア	100,000	1	10	100,000	10,000	非適格請求書(80%控除対象)	2,000			
合計					135,000	13,400		2,000	123,600	500,000	123,600

※行を追加する場合は、行をコピーした後、「コピーしたセルを挿入」してください

① 具体的な経費の内容を記入してください

② **（図参照）**事業計画３の「内容」と一致するカタカナを選択してください

③ 税込み単価を記入してください

④ 単位を一式でまとめる場合は、「１」としてください

⑤ 消費税率が８%の場合は手動で選択してください

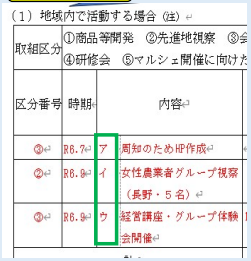
⑥ 課税事業者、免税事業者の区別を選択してください
課税事業者を選択した場合、仕入控除税額を減額した額が応募申請額となります。
課税事業者だが、応募申請時点で消費税額が確定していない場合は、交付決定時に仕入控除税額を減額して申請いただきます。可能な限り、応募時にお見積り書等を取得し、仕入控除税額を減額した形で応募いただくようお願いいたします。

⑦ 【課税事業者の場合のみ】取引先が非適格請求書の場合、消費税額の20%が補助対象となります。
見積書を取得される際に確認いただき、該当する場合は選択してください
（１万円未満の取引の場合は「少額特例」となります）

⑧ 上限額がメニューによって自動で入力されます。「１～２」シートにて必ずメニューを選択してください

⑨ 事業費から仕入れ控除税額及び上限額をもとに算出された額が応募申請額となります

②参考図


（１）地域内で活動する場合（注）

取組区分	①商品等開発　②先進地視察　③会 ④研修会　⑤マルシェ開催に向けた
区分番号	時期		内容
③	R6.7	ア	周知のため HP作成
②	R6.9	イ	女性農業者グループ視察（長野・５名）
③	R6.9	ウ	経営講座・グループ体験会開催

（注）１．各費目の計上に際しては、別に定める「補助対象経費」を参考とすること。
２．「内訳」欄は、各費目の使途がわかるように記入すること。
３．「事業費」欄は、補助金申請額が本事業に要する事業費を下回る場合（地域取組主体の自己負担がある場合）には、「うち国庫補助金」欄に補助金申請額を記入すること。
４．「合計」欄には、各費目の合計額及び補助金申請額を記入すること。
５．その他事業実施主体が必要と認める資料を添付すること。
６．第４の（１）及び（２）の取組両方に応募する応募団体においては、取組ごとに事業実施経費を記載すること。

Ⅰ　経費の配分及び負担区分

市町村負担額を入力してください（該当がない場合は、０を入力）
その他の項目は、事業実施経費シートから自動入力されます

区分	総事業費 （A）＋（B）＋（C）	負担区分 国庫補助金 （A）	市町村負担額 （B）	その他 （C）	備考
女性の労働環境整備・活躍強化事業費補助金 （令和５年度）					減額した金額　275,400 円
女性が働きやすい環境の整備	3,300,000	3,000,000	0	300,000	264,000 円
女性農業者グループの活動支援	135,000	123,600	0	11,400	11,400 円
合計	3,435,000	3,123,600	0	311,400	

（注）備考欄には、消費税について、消費税仕入控除税額を減額した場合には、「減額した金額〇〇〇円」を、同税額がない場合は「該当なし」を、同税額が明らかでない場合には、「含税額」をそれぞれ記入すること。

事業実施経費（第４の（２））の応募者で、昨年度採択されている場合は
「前年度予算額に記入してください（該当がない場合は、０を入力）

Ⅱ　収支予算

１　収入の部　（単位：円）

区分	本年度予算額	前年度予算額	比較増減 増	減	備考
国庫補助金	3,123,600	0	3,123,600	0	
市町村負担額	0	0	0	0	
その他	311,400	0	311,400	0	
合計	3,435,000	0	3,435,000	0	

事業実施経費（第４の（２））の応募者で、昨年度採択されている場合は
「前年度予算額に記入してください（該当がない場合は、０を入力）

２　支出の部　（単位：円）

区分	本年度予算額	前年度予算額	比較増減 増	減	備考
女性の労働環境整備・活躍強化事業費補助金 （令和５年度）					
女性が働きやすい環境の整備	3,300,000	0	3,300,000	0	
女性農業者グループの活動支援	135,000	0	135,000	0	
合計	3,435,000	0	3,435,000	0	